

まちの話題 ～スポーツを通して『人と地域をつなげる』人～

「スポーツは、誰もが気軽に楽しめるもの」と、にこやかな笑みを浮かべる、沖縄市スポーツ協会理事長兼事務局長の満島恵作さんにお話を伺いました。

満島さんは学校教員や各種競技指導の経験から「スポーツ活動は、地域活性化と市民の健康増進にも大きく役立っており、青少年の健全育成に重要な役割を果たしている」との考えのもと、市民スポーツの普及活動に取り組まれています。

コロナ禍によりスポーツ活動の機会が制限されている現状を「心身ともに健康の維持が難しくなっている。『スポーツをする、支える、観る』と、あらゆる方向からライフスタイルに取り入れて欲しい」と話してくださいました。

本協会は2021年度にパラスポーツ専門部、2022年度に女子サッカー専門部も設置、現在31専門部が活動し、アンダーカテゴリー育成活動等も積極的に推進しています。

今後について何うと「本市はスポーツに携わる人材に恵まれている。地域と連携して、より多くの活動を展開する仕組みを構築していきたい」と力強く語っていただきました。



みつしま けいさく
満島 恵作 さん
(沖縄市スポーツ協会理事長/兼事務局長)

(取材:富里 直人)

沖縄市スポーツ協会事務局 TEL.098-932-5293

お問い合わせ/観光スポーツ振興課 TEL.098-939-1212 (内線 3560)

防災まめ知識



vol.9

～近くの標識をさがしてみよう！～

皆さんの身近にある公園や学校が「指定緊急避難場所」や「指定避難所」になっているのをご存じでしょうか。言葉は似ていますが、目的は異なります。お近くの公園や学校に設置されている標識を日ごろから確認し、いざというときに備えましょう！



【指定緊急避難場所】

災害の危険から、命を守るために緊急的に避難する公園や運動場等です。避難した場所で被災しないために、災害の種類に 応じて「安全 “○”」「危険 “×”」が標示されています。



【指定避難所】

災害により家に住めなくなったときに、一時的に共同生活をする建物です。避難所の開設には時間がかかるため、まずは、「指定緊急避難場所」へ避難し、必要に応じて開設されている避難所へ避難しましょう。

災害の種類とマーク

洪水 Flood from rivers 洪水 濁水	高潮/津波 Storm surge/ tsunami 高潮 濁水	地震 Earthquake 地震 揺動	がけ崩れ・地すべり Landslide/ mudslide 崩落 地滑り



マンタ公園の設置標識



越來中学校の設置標識

お問い合わせ/防災課 TEL.098-939-1212 (内線 2047・2349)

